○10 月 24 日(土)調査結果の報告　　天候:雨 気温:16.4℃

	水温	水質 (PH/COD)	透視度	網キラーで捕れた生き物
地点1	17.1℃	6.5/8	81.0cm	アメリカザリガニ 1 匹・クロダハゼ 4 匹・トウヨシノボリ 1 匹
地点2	16.9℃	6.5/8	72.5cm	クロダハゼ 11 匹
地点3	16.9℃	6.5/8	64.0cm	クロダハゼ 4 匹
地点4				クロダハゼ 3 匹
地点5	17.0℃	6.5/8	50.5cm	アメリカザリガニ 1 匹・クロダハゼ 8 匹

※地点 4 は、地形上沼水の採取が不可能なため、生き物のみの調査。
※水質調査は、「誰でもどこでもできる水質測定パックテスト」(共立理化学研究所監修)を使用。
COD は低濃度対応のもの。
※透視度計は、高さ 1m でケニス株式会社監修のものを使用。

-考察-
・気温が前回より約 4℃低下したことに伴い水温は約 3℃低下したが、引き続き生き物が活動している様子を確認出来た。
・10 月になり晴天が続いたが、9 月の断続的な雨により弱酸性の成分が含まれる雨水が沼内へ浸透したことから、PH は中性寄りになってきたものの、まだ全体的に通常より酸性傾向の数値を示していた。COD は全体的に高い数値となり、PH が中性寄りの数値になってきたことで、魚類のエサとなる植物プランクトンが増えてきたものと思われる。透視度は、晴天が続いたことで沼水の濁りが減り、全体的に高い数値となった。